

## 有峰湖周辺における鳥類(6)

2022年9月21日

報告者: 有峰森林文化村 石黒 秀雄

有峰湖周辺の鳥類の記録は33科<sup>(1)</sup>(36科<sup>(2)</sup>) 92種が記録されています。昨年確認できたノビタキ、ジョウビタキを含めると94種です。9月7日には新たに有峰ダムでヒタキ科のイソヒヨドリが観察でき、33科95種となりました。

### イソヒヨドリ(磯鶇)<sup>(2)(3)</sup>

時期: 留鳥または漂鳥。

環境: 海岸の岩場、河川、山間のダムなど。

行動: 繁殖期以外は1羽で生活。非繁殖期も縄張りをもつ。昆虫類・トカゲ・フナムシなどいろいろな物を採食。

鳴声: さえずりは「ヒョ チー チョ チビ」など周年さえずるが、繁殖期によく鳴く。地鳴きは「ヒッ ヒッ」など。

さえずりや地鳴きは♂♀とも発する。

特徴: ♂成鳥は、上面全体が青色。翼は黒く無斑。胸まで青く腹から下は橙赤色。

♀成鳥は、上面に青色味が有る個体や淡い灰褐色などの個体差がある。翼は黒褐色。雨覆先端に白斑はない。下面は、赤色部がないものがほとんどで鱗模様。

今回の個体は、色調からみて、羽根の先の白から若鳥と判断されます。



引用(1) 富山市科学文化センター 1996有峰地域自然環境調査報告

(2) 鳥くんの比べて識別!野鳥図鑑670 2014年 文一総合出版 科名等は日本鳥学会2012に準拠

(3) 山溪ハンデイ図鑑7 日本の野鳥 山と溪谷社 1998年9月1日初版第2刷